

療育研修会実施状況

愛知支部

参加数

10

テーマ ◆筋ジス者の自立について
～当事者と家族の立場から～

講師 理学療法士 湯浅 康弘

実施場所 あいち健康プラザ 会議室2

◆筋ジス者の自立について
～最新のパソコン周辺機器について
社会福祉士 大島松樹



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

昨年とくらべて 新型インフルエンザの影響もあり
参加者が少なかったが、ピアカウンセリングに時間
がとれて、充実した研修会でした。

また、最新の技術である、My Tobiiについて
説明と、実演が出来たのがよかった。ただ、なが
なが手に入れにくい価格が問題であることと
視線の動きで入力するので長時間は使用出来
ないことが解決できれば、最高であると感じ
ました。

療育研修会

豊後県 支部

◆テーマ 筋ジス者の自立について
当事者と家族の立場から

講師 湯浅康弘

今年も昨年と同じテーマで成人患者と家族に集っていただき、ピアリング的に参加者の近況を報告してもらい、各自の問題点の発見と解決法について研修した。とくに就労(在宅も含む)について参加者の体験をまじえ研修した。

◆テーマ 筋ジス者の自立について
最新のパソコン周辺機器について

講師 大島 松樹

やはり筋ジス者にとって必需品となったパソコンにいた トビーテクノロジー ジャパン(株) の アトラッキング の技術を用いた MyTobii P10 を担当の技術者に説明していたまじえ、研修をした。このコミュニケーションツールは、キーボードのかわりに視線(瞳孔のうごき)を近赤外線のカメラによってキャッチし内蔵のパソコン(OS: Windows XP)に入力し、会話、文字入力、メール、インターネット、ゲーム等ができるほか、テレビや照明をコントロールすることが可能で、音声出力も可能。

MyTobii

オールインワン・アイコミュニケーションツール

MyTobii は、視線による快適なコミュニケーションシステムです。

ただ見るだけで MyTobii の様々な機能とコミュニケーションツールを利用することが出来ます。

毎日の生活を楽しく、豊かに

MyTobii はユーザーの方の毎日の生活を楽しく、豊かにするツールです。全身の運動障害によって全てのことを介助者に頼らざるを得なかった人でも、MyTobii を使えば最初の設定以外は何の手も借りずにメールやチャットを楽しんだり、親しい人に自分の胸の内を伝えたり、周囲の人に言葉を省略することなく、礼儀正しく頼みごとをしたり、テレビを見たりすることが出来ます。

就労・学習支援ツールとして

手足の障害や頭のゆれ等により、これまでスイッチや棒などでコンピュータ操作を行ってきた方は、MyTobii を使用することにより、身体への過度の負担が軽減され、作業性が向上することがあります。また、MyTobii はユーザーに合わせて注視ポイントの決定方法を、注視時間、まばたき、スイッチから選択するなど、より負担を少なくする工夫がされています。



何が出来ますか？

MyTobii では、メールやチャット、インターネット、ゲーム、音楽やビデオを楽しむ、ドキュメントの作成などを、画面を注視するだけで行うことが出来ます。また、Windowsのマウスを視線によりコントロールすることも可能です。さらに VS Communicator(オプション)を使用することにより、年齢や障害の程度など様々なユーザーのニーズに合わせた VOCA(ボイス・アウトプット・コミュニケーション・アイド)のボード画面やスクリーンキーボード画面、テレビや照明をコントロールするリモートコントローラー画面を作成することが出来、視線によってこれら进行操作し、また音声出力も可能です。

どのような人に最適ですか？

脳性麻痺、ALS、脊髄損傷、重度の脊髄損傷、多発性硬化症など、様々な疾病をお持ちのあらゆる年代の方がユーザーの対象となります。頭を全く動かすことのできない方や、反対に頭が揺れるような方でも、利用することが可能です。

それぞれの「目」のために

MyTobii は 15 インチのタッチパネルスクリーン、アイコンコントロールデバイス、コンピュータが一体となったシステムで、車椅子やベッドなどに取り付けて使用することが出来ます。画面の一部しか注視することが出来ない、小さな領域を注視することが困難、片目でしか注視出来ない、動くものを目で追うことが出来ないなどといった様々なケースに合わせ、MyTobii の画面をカスタマイズすることが可能です。

“MyTobii は私の声になりました”

私は Kathrin Lemler 21 歳、脳性麻痺があります。

MyTobii と出会う前、私は様々なコミュニケーションシステムを使用してきました。そして何年かは、車椅子のヘッドレストの中にある3つのスイッチと、1つのニー・スイッチを使っていました。でもこれは長時間使用すると、とても疲れ首が痛くなってしまいます。そしていつも筋肉が強張っていました。

2005 年春、私にいくつかのアイコンタクトシステムを使うチャンスがやってきました。MyTobii は、私の頭が動いてしまうのにも関わらず、すぐに使用できた、ただ一つのシステムでした。

それはまるで手品のように！最初は信じられない！と思いました。目で文字を書く！！それは言葉では言い表すことのできない感じでした。私は、コンピュータの前に座り、スクリーンを見て、次々に現れる文字を夢中で読んでいました。

MyTobii を使うようになってから、私のコミュニケーションはとてもスムーズになりました。それは朝から始まります。たとえば、私のことを学校へ連れて行ってくれるタクシートの運転手さんとお天気のような些細なことについておしゃべりします。



学校では、筋肉痛に悩むことなく、長い文章を書くことも出来ます。スピーディに入力可能なことから、今では非 AAC^(注1) ユーザーや同級生との会話に参加し続けることが出来ます。自宅では MyTobii を使って一人で電話することも出来ます。そして、これは私にとってとても大切なことなのですが、以前の私よりはるかに、丁寧に礼儀正しく余裕をもってチャットすることが出来ます。

(*注1: AAC (Augmentative and Alternative Communication) とは、言葉の会得や使用に困難のある人々を対象に様々なコミュニケーションツールにより補助・代替を行うことです。)

MyTobii は私の車椅子に取り付けられているので、私の行くところなら何処にでも一緒です。例えば銀行に私自身が行き、その上店員に自分で話しかけることも出来ます。介助者は必要ありません。MyTobii は学校でも一緒です。家では食事の間ですら MyTobii を使用することが出来ます。

私にとって、コミュニケーションはこの世で最も重要なものの1つです。これは要求を示すためだけではありません。他人と接し、彼らに話しかけることで、社会の一員となれるのです。

MyTobii は私の声になりました。

MyTobii P10 仕様

ディスプレイ	15 インチ タッチスクリーン	インターフェース	USB II 2 口 100MB LAN 1 口 JOY スイッチ 2 口
大きさ	360 x 365 x 110 mm	アクセサリ	VS Communicator CD プレイヤー USB 無線 LAN TP ケーブル USB メモリースティック Bluetooth (USB 接続) 赤外線通信 ケース (持ち運び用) マウント用アーム LX 机もしくは壁用マウント ディスクスタンド (Daessy) 外部バッテリー バッテリー充電器 DC-DC コンバータ 24-12V 追加用 タッチペン
重さ	5.3 kg		
スピーカー	内蔵		
動作距離	50~70cm		
頭を動かすことの出来る範囲	30 x 15 x 20 cm		
頭を動かすことの出来るスピード	15cm/sec		
視線データレート	40Hz		
精度	0.5° (~0.5 cm)		
頭部移動に対する最大補正誤差	一度以下		
長時間使用時の最大補正誤差	一度以下		
コンピュータ	内蔵 CPU 1.5GHz Intel RAM 1GB ハードディスク 80GB		
OS	Windows XP		
言語	英語その他欧州各言語		
マウント	VESA, Daessy		

上記仕様は改良のため、予告なく変更される場合があります。

お問い合わせ先 **トビー・テクノロジー・ジャパン株式会社**

〒108-0074 東京都港区高輪 3-4-13 アソルティ高輪 4 階

電話: 03-5793-3316 ファックス: 03-5793-3317

e-mail: sales.jp@tobii.com

http://www.tobii.co.jp

tobii
www.tobii.com